

えがお

2009. 5. 22

くまのっ子学童クラブ

井戸事業所 第1号

4月に新しいくまのっ子が増え、1カ月半が過ぎました。1年生もだいぶ慣れてきたようで、笑顔があふれてきました。上級生の子たちも、少しずつ1年生を受け入れながら、一輪車や中あて、生き物探しやパソコンなど、好きな遊びを見つけ、誘いあって遊んでいます。今回、そんな学童の様子を少しずつお伝えしていけるよう通信を発行することになりました。この通信をみて学童の様子を知っていただき、お子さんや指導員との、コミュニケーションの一つになるといいなと思っています。

チャレンジ THE 田植え!!

5/2 (土) 田植えに行ってきました。

説明を聞いた後、みんな1列になり、裸足で田んぼの中へ♪

「あったか〜い」泥の中は温かかったようです。

「気持ち悪い〜」「わ〜!」「キャ〜♪」と言いながらも 田植えを楽しんでいました。

田んぼの中で走ったり、

稲を取りにいったりしていると、

線が消えてしまいましたが、

それでも皆頑張って植えてくれたので、

田植えはお昼前に完成しました。

田植えの後、女の子はシロツメクサを集めて、

ブレスレットや冠作り♪

男の子は田んぼの隣の水が流れているところで、

葉っぱや木の枝を流して「いけ!いけ!」と、

どこまで行けるか競争したりしていました。

その後、カメが川にいと聞き見に行くと

3~4匹のカメが顔を出していましたよ。

これからも、

どんどんいろんな経験をしていきたいです。



たくさん釣ったよ(^-^)

つりが楽しい季節になりました。

子ども達にも楽しさを味わってもらいたく、5/9(土) 確実につれる池づくりを実施。

・・・とその前に、まずミミズとり。掘って掘って掘りまくり、たくさんつかまえました。

昼すぎに池に到着。みんなのテンションもあがってきた。

安全指導のあと、つり方の手本とばかりに、尾っちゃんと1年生が

・・・池にウキがたった、と早速ウキが沈んだ。

「今だ!!」とサオをあげると魚さんがピチピチ!

「お~!」「やった~!」と歓声。

「僕も、うちもやりたい!」と歓声がかわり、

みんなウキをたててドキドキの瞬間。

「つれた!」とあっちこっち。

ときには、引きが強くなかなかあがらない魚もゲット! 皆夢中!

ミミズが気持ち悪くてつけられない。つった魚がつかめない。という恐怖シーンもありましたが、みんな笑顔がいっぱいの楽しいひと時でした。 またやろうね。



🎵 指導員紹介 🎵

中畑 好恵

- 子ども達の声に耳を傾け、たくさんお話をしたり、遊んだり、泣いたり笑ったりしながら、一人ひとりとの関わりを大切に、より関係を深めていきたいと思っています。保護者の皆様とも、たくさんお話をさせていただきながら、一緒に子ども達のことを考えていければ幸いです。これからもよろしくお願ひ致します。

西尾 直樹

- 尾っちゃんです。子ども達を楽しませたい。伝えたいメッセージがいっぱいです。子ども達と普段の生活、体験学習等を通して子ども達の純粋な感性、興味を刺激したいと思っています。子どもの成長が何よりの楽しみ。厳しい面もありますが、どうぞ宜しくお願ひ致します。

長山ゆかり

- 以前は、スイミングスクールで子ども達も教えていました。水泳のことなら任せて下さい! 1人1人のお子さんもしっかり向き合っていきたいと思っています。子ども達ともっと仲良くなって、たくさん遊んだり、お話をしたりして、皆と共に私も成長していけたら良いなと思っています。一生懸命頑張って学童をより良くしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

♪通信の名前は「えがお」です。笑顔あふれる楽しい学童にしていきたい・辛いことがあっても、その思いを出しながら乗り越え、また笑顔を見せてもらいたい、という思いをこめてつけました。宜しくお願ひ致します。